

教科		学年	第1学年
----	--	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとめりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
オリエンテーション(実態把握)	1	今年度の音楽の目標や流れを理解し、提示された設問に対して、言語や音楽表現を用いて表現しよう。			○提示された課題に対して主体的に取り組もうとしている。
歌唱の基本 ○校歌 ○夏の思い出	4	表現するための基礎的な技能や奏法を身に付け、曲想を感じ取って表現しよう。	○声の音色や響き、音域と声の出し方との関わりについて理解している。 ○音域に応じた発声、母音の発音、歌う姿勢などの技能を身に付けている。	○歌唱表現に関わる知識(声の音色や響き、音域と声の出し方との関わり)や技能(音域に応じた発声、母音の発音、歌う姿勢など)を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫している。	○歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。
鑑賞「春」	3	ソネットが表す情景を、作曲者がどのように音楽で表現しているかを理解し、鑑賞しよう。	○楽曲にかかわる基本的な知識を理解している。(編成、構成等)	○ソネットと音楽表現の関係性を理解し、どのような要素により表現されているか感受している。また、それに対して自分の考えをもつことができている。	○楽曲に対して興味をもち、ソネットと音楽の関係性に気づき、主体的・協働的に楽曲の分析ができている。
楽典(音楽の基礎、リズム打ち)	3	基本的な音楽的知識を身に付けよう。	○音符、音楽用語など基本的な音楽知識を身に付けている。音符や休符の長さを理解し、リズム打ちができる。	○各記号がどのような表記で音楽表現につながっているかを理解している。	○音楽の基本的な記譜法などを知り、実技表現や鑑賞に主体的につなげようとしている。リズム打ちに意欲的に取り組もうとしている。
アルトリコーダー	7	アルトリコーダーの基本的な奏法を身に付けよう。	○リコーダーの基本的構造を知り、タンギング等の表現につながる知識や基本的技能を身に付けている。	○音色や息の流れを考えて表現を工夫している。	○主体的に取り組む、苦手な部分のくり返し練習などに取り組んでいる。
合唱の基礎、合唱コンクール課題曲	4	合唱の基本的技能を身に付けよう。	○基本的な発声技能を身に付けている。 ○旋律感や音程感、リズムの関連などを表現する基礎的な歌唱技能を身に付けて表現ができている。	○強弱変化、テクスチャの理解、歌詞の内容と曲の展開を知覚し、曲の持つ思いや雰囲気を感じ取り、自分なりに工夫をして音楽表現をしようとしている。	○各パートの役割を理解し、それに必要な技能や知識を得ようとしながら、合唱表現に取り組んでいる。
合唱コンクール自由曲	3	合唱の基本的技能を身に付け、自分たちで工夫して音楽を作るための基本的な知識を身に付けよう。	○旋律感や音程感、リズムの関連などを表現する基礎的な歌唱技能を身に付けて表現ができている。	○強弱変化、テクスチャの理解、歌詞の内容と曲の展開や形式を知覚し、曲の持つ思いや情景、雰囲気を感じ取り、自分なりに工夫をして音楽表現をしようとしている。	○各パートの役割を理解し、それに必要な技能や知識を得ようとしながら、合唱表現に取り組んでいる。
合唱まとめ(リハーサル・合唱コンクールを含む)	4	学習したことや自分たちの考えを合唱に生かして、クラスで協力して合唱表現をしよう。	○旋律感や音程感、各声部の役割、言葉とリズムの関連などの基礎的な表現の技能を身に付け、パートの役割を生かした一体感のある歌唱表現ができている。	○前単元の知識や技能を生かし、自ら考え、それを具現化するために、創造的に音楽表現をしようとしている。	○音楽的表現、曲の理解、パートの役割を感じて、意欲的に合唱表現に取り組んでいる。
鑑賞「魔王」	3	物語や歌詞を生かした音楽的構造と、歌曲の表現を感じ取ろう。	○物語の進行や登場人物など音楽的背景を考え、テクスチャとの関連を理解している。	○伴奏や歌い方の特徴などの音楽的特徴を捉え、表現の工夫を考えて、言葉で表現できている。	○楽曲への関心を持ち、音楽的な特徴を感じようと学習した知識を生かし鑑賞できている。

鑑賞「郷土の民謡」	1	各地に伝わる民謡を知り、音楽の特徴を感じて鑑賞しよう。	○民謡の音楽的特徴や発生による分類を理解している。	○日本語の抑揚を生かした歌い方やリズムの特徴、民謡の発声の仕方を感じ取ることができる。	○各地の民謡について知り、自分たちの郷土の民謡について興味を持つことができる。
鑑賞「尺八曲 鹿の遠音」、三味線曲	2	尺八や三味線の楽器の特徴を知り、音色の特徴を感じ取って鑑賞しよう。	○尺八や三味線の楽器としての知識と、使われる演奏場面を理解し、鑑賞できている。	○演奏に使われる奏法を理解し、奏法の違いによる音色の変化を感じ取ることができる。	○日本の音楽に使われる楽器に興味を持ち、学習した知識を生かして鑑賞できている。
箏「さくらさくら」「荒城の月」	3	箏の基本的な奏法や特徴を知り、演奏しよう。	○演奏時の姿勢、親指中心の基本的な奏法を身に付け、簡単な演奏ができる。	○爪での弾き方など、響きを意識した演奏の工夫ができている。	○日本の音楽に使われる楽器に興味を持ち、意欲的に演奏に取り組んでいる。
創作「荒城の月の前奏」	1	平調子の特徴を生かした旋律を作ろう。	○音素材の特徴や音の重なり、箏の奏法などの、課題に沿った音やリズムの選択方法を理解している。	○創作表現に関わる知識を生かし、創作表現を工夫して作成ができる。	○創作表現に関わる知識を生かし、意欲的に創作に取り組むことができる。
鑑賞「箏曲 六段の調」	1	平調子の織り成す、日本音楽の特徴を感じ取って鑑賞しよう。	○箏の楽器としての知識と、日本の音階による表現や音程感、西洋音楽との違いを理解して鑑賞できている。	○演奏に使われる奏法を理解し、奏法の違いによる音色の変化を感じ取ることができる。	○日本の音楽に関心を持ち、学習した知識を生かして鑑賞できている。
卒業式(三年生を送る会)の歌	4	自分たちの思いを歌にのせて表現しよう。	○基本的な合唱技術を身に付け、楽譜や歌詞から表現する方法として、歌唱表現ができている。	○強弱、テクスチュア、言葉の区切り、休符の役割、形式を覚し知識や技術を生かして音楽表現をしようとしている。	○音楽的表現、曲の理解、パートの役割を感じて、意欲的に合唱表現に取り組んでいる。
ハンドベル	1	ハンドベルを用いたアンサンブルを通して、他者と協力して合奏に必要な技能を習得しよう。	○ハンドベルの基礎的な表現技能を身に付け、強弱やリズムを生かしたアンサンブル表現ができている。	○音色の組み合わせ、音量バランス、リズムから生み出される特徴を捉え、各自の役割を意識して、アンサンブルとして音楽表現を工夫している。	○曲想やリズムの特徴を感じ取り、意欲的に音楽表現ができている。